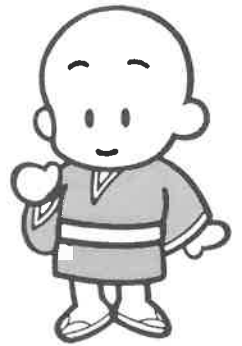


円心くんの



まちの  
話 題

## 色とりどりのボタンを楽しむ

### 万勝院のボタン園

ボタン寺の愛称で親しまれている「万勝院」では、今年も丹精込めて育てられた百三十品種、二千二百株のボタンの大輪が鮮やかに咲き誇りました。

同園では四月二十九日に開園

したものの、今年は雨の影響で気温も上がらず例年より開花が十日ほど遅れ、連休明け頃から赤や白、ピンク、紫など色鮮やかに花が園内いっぱい咲き広がりました。



満開のボタン園

開園期間中は、西播磨各地から春の行楽にあわせて大勢の家族づれや友達同士が訪れ、ボタンの花が新緑に映える園内の散策を楽しみました。

## 長年の地域相談に感謝

### 前川正行さん(市原)に近畿管区行政監察局長表彰



受賞された前川さん

五月十四日(火)、西山記念会館(神戸市)で兵庫行政相談員全体会議が開催され、その席上、前川正行さん(市原)が近畿管区行政監察局長表彰を受けられました。

行政相談員とは、法律に基づき総務庁長官から委嘱を受け、行政に関する苦情や意見を受け

付けて、その解決を図ったり、問い合わせにお答えしたりする方のことです。

前川さんは、昭和五十八年十月に上郡町の行政相談員として委嘱を受けて以来、十三年という長きにわたり、生活に密着した様々な内容の相談を受けられ、その解決や改善などを図り、住みやすい地域づくりのために尽くされてきました。このたびの受賞はこれらの功績が認められたものです。

## 町の観光・特産をPR

### 駅前広場に観光案内所がオープン

五月十四日(火)、智頭線駅前広場に「上郡町観光案内所」がオープンし、町長をはじめ関係者約三十人が出席し、テープカットなどの式典が行われました。

同建物は、町の観光開発の一環として、商業・産業の活性化をめざすとともに、播磨科学公園都市の玄関口、または智頭線始発駅の特徴を生かしたふれあいと情報発信の拠点として活用されます。

構造は鉄骨造り・平屋建て、面積は約三十五㎡で、町から委託した婦人生活大学OBの「ちくさ会」会員が二名常駐し、円心センベイや円心茶、モロヘイ



オープンした上郡町観光案内所



ただいま円心センベイが大変好評です

やうどんなどの特産品を販売する他、観光パンフレットの配布、観光・イベントの情報提供、イベント・講演会などのチケット販売などが行われます。

また、オープン時には智頭急行フォトコンテストの入賞作品の展示が行われましたが、今後とも歴史遺産や花の名所、町の見所などを紹介したパネルの展示も随時催される予定です。

同案内所へのお問い合わせは、  
☎2・6959まで。(月曜日  
定休日)